2020年12月期
第3四半期決算 参考資料

Ⅰ　サマリー情報　P.1

①　経営成績　P.1

②　財政状態　P.1

③　設備投資の状況　P.1

④　非資金項目　P.1

Ⅱ　2020年12月期　第3四半期実績　P.2

①　四半期損益計算書　P.2

②　製商品別売上高　P.4

③　研究開発の状況　P.5

Ⅲ　2020年12月期　業績予想　P.6

①　損益計算書　P.6

②　製商品別売上高　P.8

※ 本資料は累計期間に係る情報を掲載しており、百万円未満を切捨てして表示しております。

※ 本資料に記載しております業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。したがって、実際の業績等は、様々な要素により、これらの業績見通し等とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に当社が、将来の見通しを見直すとは限りません。

2020年10月30日

鳥居薬品株式会社

Ⅰ　サマリー情報

①　経営成績

2020年12月期 業績予想については、前回発表（2020年7月31日「2020年12月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の予想数値を修正しております。

(単位：百万円)		2019年12月期 第3四半期 A	2020年12月期 第3四半期 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2019年12月期 実績	2020年12月期 修正予想 C	対予想 進捗率(%) B/C
売上高		31,320	30,172	△1,148	△3.7	42,998	41,000	73.6
営業利益		662	3,553	2,891	436.5	1,430	4,200	84.6
経常利益		839	3,753	2,913	346.9	1,691	4,500	83.4
四半期（当期）純利益		26,466	2,508	△23,958	△90.5	27,367	3,100	80.9
（参考）								
研究開発費		2,588	457	△2,131	△82.3	2,956	710	64.4
1株当たり四半期(当期)純利益(EPS)	(円)	942.93	89.34	△853.59		974.98	110.40	
自己資本四半期(当期)純利益率(ROE)	(%)	26.5	2.2	△24.3		27.3		
総資産経常利益率	(%)	0.7	2.8	2.1		1.4		
売上高営業利益率	(%)	2.1	11.8	9.7		3.3		
総資産四半期(当期)純利益率(ROA)	(%)	21.1	1.9	△19.2		22.5		

②　財政状態

(単位：百万円)		2019年12月期 A	2020年12月期 第3四半期 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A
総資産		139,943	124,438	△15,505	△11.1
純資産		113,125	114,180	1,054	0.9
自己資本比率	(%)	80.8	91.7	10.9	
1株当たり純資産(BPS)	(円)	4,029.30	4,065.51	36.21	

③　設備投資の状況

(単位：百万円)	2019年12月期 第3四半期 A	2020年12月期 第3四半期 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2019年12月期 実績	2020年12月期 修正予想
設備投資額	178	252	73	41.3	330	628
有形固定資産	107	160	53	49.7	203	353
無形固定資産	71	91	20	28.6	126	275

④　非資金項目

(単位：百万円)	2019年12月期 第3四半期 A	2020年12月期 第3四半期 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2019年12月期 実績	2020年12月期 修正予想
減価償却費	746	493	△252	△33.9	985	591
長期前払費用償却費	365	368	3	0.9	486	495

Ⅱ　2020年12月期　第3四半期実績

①　四半期損益計算書

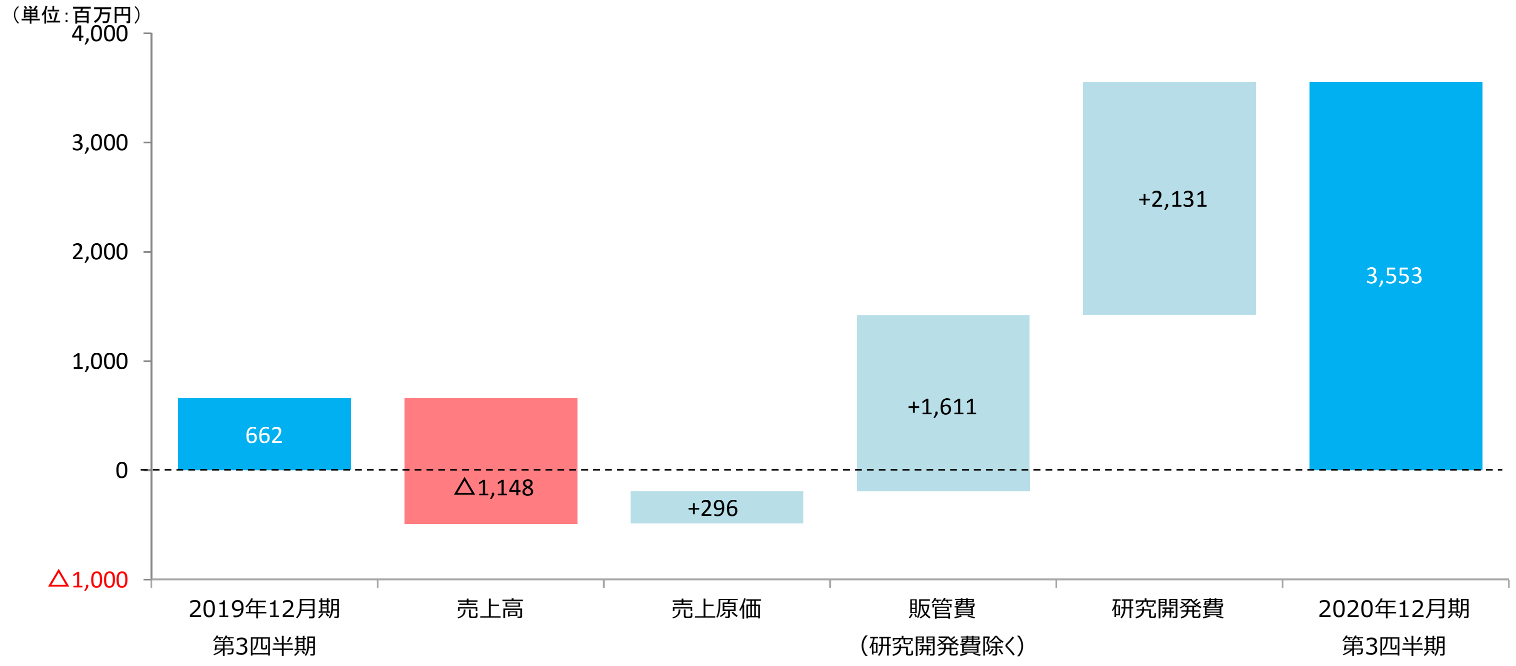
（単位：百万円）	2019年12月期 第3四半期 A	2020年12月期 第3四半期 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2020年12月期 修正予想 C	対予想 進捗率(%) B/C
売上高	31,320	30,172	△1,148	△3.7	41,000	73.6
製商品売上高	29,501	29,640	139	0.5	40,400	73.4
腎・透析領域	13,324	10,850	△2,473	△18.6	14,550	74.6
皮膚疾患領域	6,757	7,085	328	4.9	9,680	73.2
アレルゲン領域	5,056	7,842	2,785	55.1	11,170	70.2
その他	4,362	3,861	△501	△11.5	5,000	77.2
その他の売上高	1,819	532	△1,287	△70.8	600	88.7
売上原価	14,845	14,548	△296	△2.0	19,700	73.9
製商品売上原価	14,751	14,507	△244	△1.7		
その他の原価	93	41	△52	△55.7		
売上総利益	16,475	15,623	△851	△5.2	21,300	73.3
販売費及び一般管理費	15,812	12,069	△3,743	△23.7	17,100	70.6
販管費（研究開発費除く）	13,224	11,612	△1,611	△12.2	16,390	70.9
研究開発費	2,588	457	△2,131	△82.3	710	64.4
営業利益	662	3,553	2,891	436.5	4,200	84.6
営業外損益	177	199	22			
経常利益	839	3,753	2,913	346.9	4,500	83.4
特別損益	36,332	△758	△37,090			
税引前四半期純利益	37,172	2,995	△34,176	△91.9		
法人税等	10,705	486	△10,218			
四半期（当期）純利益	26,466	2,508	△23,958	△90.5	3,100	80.9

（参考）　売上高に対する比率

（単位：%）	2019年12月期 第3四半期 A	2020年12月期 第3四半期 B	増減 B-A
売上原価	47.4	48.2	0.8
販売費及び一般管理費	50.5	40.0	△10.5
研究開発費	8.3	1.5	△6.8
営業利益	2.1	11.8	9.7
経常利益	2.7	12.4	9.7
四半期純利益	84.5	8.3	△76.2

【対前年同期増減要因】

営業利益（3,553百万円　対前年同期＋2,891百万円）



主な増減要因	
売上高	：アレルゲン領域の伸長による増加、薬価改定による減少 抗HIV薬流通経過措置の終了による手数料収入の減少 ※製商品別売上高の増減については次頁をご参照ください。
販管費（研究開発費除く）	：前期実施の事業構造改革（人員数最適化）による減少、 ITを活用した医薬品の適正使用情報提供活動に係る費用の増加
研究開発費	：前期実施の事業構造改革（機構改革）による減少、共同開発費用の減少（JTT-751、JTE-052）

経常利益（3,753百万円　対前年同期＋2,913百万円）

特記事項：特になし

四半期純利益（2,508百万円　対前年同期△23,958百万円）

前期	抗HIV薬販売権の返還に係る譲渡益	40,614百万円
	事業構造改革費用(割増退職金等)	4,279百万円
当期	事業構造改革費用(佐倉工場譲渡損失等)	748百万円

② 製商品別売上高

(単位：百万円)	2019年12月期 第3四半期 A	2020年12月期 第3四半期 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A
製商品売上高	29,501	29,640	139	0.5
[腎・透析領域]				
リオナ錠 高リン血症治療剤	4,845	4,770	△74	△1.5
レミッチ 経口そう痒症改善剤	6,447	4,698	△1,749	△27.1
ケイキサレート ※1 高カリウム血症改善剤	1,406	1,272	△134	△9.6
その他	624	108	△515	△82.6
計	13,324	10,850	△2,473	△18.6
[皮膚疾患領域]				
アンテベート ※1 外用副腎皮質ホルモン剤	4,039	3,857	△182	△4.5
ロコイド ※1 外用副腎皮質ホルモン剤	1,224	1,225	1	0.1
ゼフナート 抗真菌薬	1,104	1,015	△89	△8.1
コレクチム軟膏 ※2 外用ヤヌスキナーゼ（JAK）阻害剤	－	641	641	－
その他	388	346	△42	△10.9
計	6,757	7,085	328	4.9
[アレルゲン領域]				
シダキュア スギ花粉舌下錠 ※1 スギ花粉症のアレルゲン免疫療法薬	2,180	4,261	2,081	95.5
ミティキュア ダニ舌下錠 ※1 ダニアレルギーのアレルゲン免疫療法薬	1,816	3,249	1,433	78.9
その他	1,058	330	△728	△68.8
計	5,056	7,842	2,785	55.1
[その他]				
ビオスリー 活性生菌製剤〔整腸剤〕	2,064	2,146	82	4.0
その他	2,298	1,715	△583	△25.4
計	4,362	3,861	△501	△11.5

※1　自社品
※2　「コレクチム軟膏」は2020年6月より販売しております。

（参考）　自社品売上高及び自社品比率

(単位：百万円)		2019年12月期 第3四半期 A	2020年12月期 第3四半期 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A
自社品売上高		13,595	15,539	1,943	14.3
自社品比率	(%)	46.1	52.4	6.3	－

③ 研究開発の状況

開発番号「製品名」	予定適応症等	剤形等	開発段階（国内）					備考
			PhaseⅠ	PhaseⅡ	PhaseⅢ	申請	承認	
腎・透析領域								
JTT-751「リオナ錠」	鉄欠乏性貧血	経口剤				申請		・Keryx Biopharmaceuticals, Inc.と日本における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結 ・日本たばこ産業(株)との共同開発（適応追加） ・日本たばこ産業(株)が2014年1月に高リン血症治療剤として製造販売承認を取得し、当社より販売中 ・日本たばこ産業(株)が2020年5月に効能追加に係る承認事項一部変更承認申請
JTZ-951「エナロイ錠」	腎性貧血	経口剤					承認	・日本たばこ産業(株)創製化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結 ・日本たばこ産業(株)が2020年9月に製造販売承認取得
皮膚疾患領域								
JTE-052「コレクチム軟膏」	小児アトピー性皮膚炎	外用剤				申請		・日本たばこ産業(株)創製化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結 ・日本たばこ産業(株)が2020年5月に製造販売承認申請等
	乳幼児アトピー性皮膚炎	外用剤			PhaseⅢ			・日本たばこ産業(株)創製化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
アレルゲン領域								
TO-203「ミティキュア ダニ舌下錠」	室内塵ダニアレルギー疾患（アレルギー性喘息）（アレルゲン免疫療法薬）	舌下錠		PhaseⅡ/Ⅲ終了※				・ALK-Abelló A/Sと日本における独占的開発・販売権に関するライセンス契約を締結 ・自社開発 ※今後の開発方針について検討中

前回公表時（2020年7月31日）からの変更点
・日本たばこ産業(株)によるJTZ-951「エナロイ錠」（腎性貧血）の国内製造販売承認取得
・JTE-052「コレクチム軟膏」（乳幼児アトピー性皮膚炎）の追加

上記のほか、以下の契約を締結しております。
・2020年1月　日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結したアリル炭化水素受容体（AhR）モジュレーター（tapinarof）について、日本における共同開発及び販売に関する契約（日本たばこ産業(株)との共同開発）
・2020年8月　Verrica Pharmaceuticals Inc.との間で、同社が有する皮膚疾患治療薬VP-102について、日本における独占的開発・商業化権を獲得するためのオプション契約

（参考）
・2017年10月に日本たばこ産業(株)が、EirGen Pharma Limitedと慢性腎臓病患者における二次性副甲状腺機能亢進症（SHPT）治療薬であるcalcifediol徐放製剤（米国での販売名「RAYALDEE®」、OPKO Health, Inc.が開発及び販売）について、日本における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した旨、また、製造販売承認取得後の販売については、当社が行う予定である旨、公表しております。

当社の親会社である日本たばこ産業(株)（うち医薬事業部門）とは、医薬品に関する製品及びサービスにおいて、各々の強みを生かし、当社は主に製造と販売の機能を担っており、親会社は研究開発の機能を担っております。なお、親会社の研究開発の状況は、日本たばこ産業(株)ウェブサイト上の「医療用医薬品臨床開発状況」をご参照ください。
https://www.jti.co.jp/investors/library/business/briefing/index.html

Ⅲ　2020年12月期　業績予想

2020年12月期 業績予想については、前回発表（2020年7月31日「2020年12月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の予想数値を修正しております。

①　損益計算書

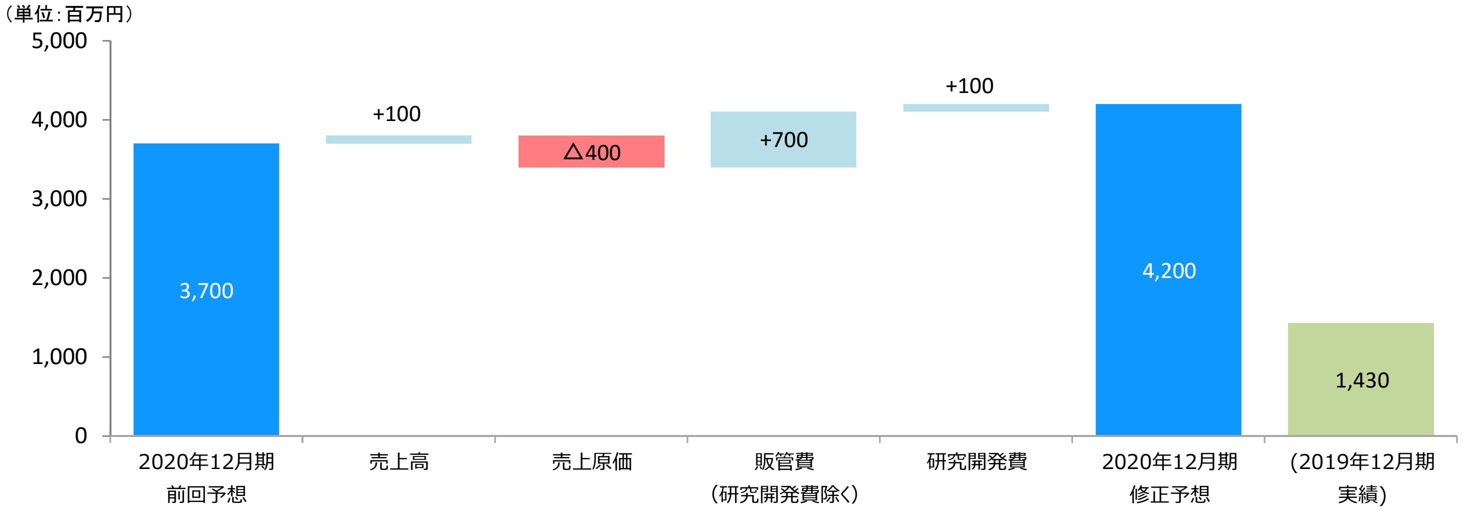
（単位：百万円）	2020年12月期 前回予想 A	2020年12月期 修正予想 B	修正額 B-A	2019年12月期 実績 C	増減額 B-C	増減率 （%） (B-C)/C
売上高	40,900	41,000	100	42,998	△1,998	△4.6
製商品売上高	40,300	40,400	100	40,641	△241	△0.6
腎・透析領域	14,790	14,550	△240	18,005	△3,455	△19.2
皮膚疾患領域	9,500	9,680	180	9,049	630	7.0
アレルゲン領域	10,900	11,170	270	7,627	3,542	46.4
その他	5,110	5,000	△110	5,959	△959	△16.1
その他の売上高	600	600	－	2,356	△1,756	△74.5
売上原価	19,300	19,700	400	20,702	△1,002	△4.8
売上総利益	21,600	21,300	△300	22,295	△995	△4.5
販売費及び一般管理費	17,900	17,100	△800	20,864	△3,764	△18.0
販管費（研究開発費除く）	17,090	16,390	△700	17,907	△1,517	△8.5
研究開発費	810	710	△100	2,956	△2,246	△76.0
営業利益	3,700	4,200	500	1,430	2,769	193.6
経常利益	4,000	4,500	500	1,691	2,808	166.0
当期純利益	2,600	3,100	500	27,367	△24,267	△88.7

（参考）　売上高に対する比率

（単位：%）	2020年12月期 前回予想 A	2020年12月期 修正予想 B	増減 B-A	2019年12月期 実績 C	増減 B-C
売上原価	47.2	48.0	0.8	48.1	△0.1
販売費及び一般管理費	43.8	41.8	△2.0	48.6	△6.8
研究開発費	2.0	1.7	△0.3	6.9	△5.2
営業利益	9.0	10.2	1.2	3.3	6.9
経常利益	9.8	11.0	1.2	3.9	7.1
当期純利益	6.4	7.6	1.2	63.6	△56.0

【2020年12月期　対前回予想増減要因】

営業利益（4,200百万円　対前回予想+500百万円）



主な増減要因	
売上高	：シダキュア スギ花粉舌下錠、ミティキュア ダニ舌下錠、コレクチム軟膏の伸長による増加、レミッチの減少 ※製商品別売上高の増減については次頁をご参照ください。
売上原価	：海外製造委託費用の増加等
販管費（研究開発費除く）	：新型コロナウイルス感染症の拡大防止対応（MRの医療機関への訪問自粛等）等による販売費の減少

経常利益（4,500百万円　対前回予想+500百万円）

特記事項：特になし

当期純利益（3,100百万円　対前回予想+500百万円）

特記事項：特になし

② 製商品別売上高

(単位：百万円)	2020年12月期 前回予想 A	2020年12月期 修正予想 B	修正額 B-A	2019年12月期 実績 C	増減額 B-C	増減率 (%) (B-C)/C
製商品売上高	40,300	40,400	100	40,641	△241	△0.6
[腎・透析領域]						
リオナ錠 高リン血症治療剤	6,700	6,610	△90	6,630	△20	△0.3
レミッチ 経口そう痒症改善剤	6,270	6,120	△150	8,693	△2,573	△29.6
ケイキサレート ※1 高カリウム血症改善剤	1,700	1,700	–	1,907	△207	△10.9
その他	120	120	–	773	△653	△84.5
計	14,790	14,550	△240	18,005	△3,455	△19.2
[皮膚疾患領域]						
アンテベート ※1 外用副腎皮質ホルモン剤	5,080	5,100	20	5,439	△339	△6.2
ロコイド ※1 外用副腎皮質ホルモン剤	1,560	1,580	20	1,630	△50	△3.1
ゼフナート 抗真菌薬	1,380	1,390	10	1,454	△64	△4.4
コレクチム軟膏 ※2 外用ヤヌスキナーゼ（JAK）阻害剤	1,000	1,120	120	–	1,120	–
その他	480	490	10	524	△34	△6.6
計	9,500	9,680	180	9,049	630	7.0
[アレルゲン領域]						
シダキュア スギ花粉舌下錠 ※1 スギ花粉症のアレルゲン免疫療法薬	5,920	6,060	140	3,654	2,405	65.8
ミティキュア ダニ舌下錠 ※1 ダニアレルギーのアレルゲン免疫療法薬	4,460	4,660	200	2,749	1,910	69.5
その他	520	450	△70	1,223	△773	△63.2
計	10,900	11,170	270	7,627	3,542	46.4
[その他]						
ビオスリー 活性生菌製剤〔整腸剤〕	3,040	2,960	△80	2,843	116	4.1
その他	2,070	2,040	△30	3,115	△1,075	△34.5
計	5,110	5,000	△110	5,959	△959	△16.1

※1 自社品
※2 「コレクチム軟膏」は2020年6月より販売しております。

（参考） 自社品売上高及び自社品比率

(単位：百万円)	2020年12月期 前回予想 A	2020年12月期 修正予想 B	修正額(率) B-A	2019年12月期 実績 C	増減 B-C	増減率 (%) (B-C)/C
自社品売上高	20,820	21,110	290	19,068	2,041	10.7
自社品比率 (%)	51.7	52.3	0.6	46.9	5.4	–